

新市建設計画実施計画の内容について

【平成28年度における見直しの内容】

新市建設計画の実施事業については、社会情勢の変化や財政状況を踏まえ、毎年見直しを行うこととしています。

平成28年度においては、現在の進捗状況の確認と事業の着実な推進、可能な範囲での前倒しの着手、計画期間の再設定など、着実かつ計画的に執行できる体制の構築や各種施策との連携などについて見直しを行ってきました。

【事業内容及び計画年次の調整】

見直しにあたっては、主に下記の3点をポイントとしました。

- ①市民満足度の向上に資することや市にとって有益な事業となること
- ②各種施策（ソフト事業など）との連携と完了年次を合わせていくこと
- ③事業費の圧縮を図ること

【新市計画事業の全体計画額の概要】

（単位：千円）

	事業費	起債額
平成27年度までの実績	24,690,229	17,169,600
平成28年度以降の事業費	A 24,156,738	B 17,965,100
合 計	48,846,967	35,134,700

【平成28年度以降の事業費の概要】

（単位：千円）

事業費	新市計画事業全体計画額	見直し後	増 減
全体事業費	23,444,159	A 24,156,738	712,579
財源内訳	新市計画事業全体計画額	見直し後	増 減
国・県補助金	2,776,126	2,688,256	-87,870
合併特例債	17,965,100	B 17,965,100	0
その他の財源	48,000	48,000	0
一般財源	2,654,933	3,455,382	800,449
合 計	23,444,159	24,156,738	712,579

*事業費の増額を見込む事業は、別紙のとおり

*国県補助金の減は、配分枠の減少による影響が大きい

【事業費増額への対応】

- ①社会状況の変化に対応しながら、市民満足度の向上や市民にとって有益な施設となるよう事業の見直しを行います。
- ②国県の補助金などにより、有利な財源の確保を図ります。
- ③事業主管課においては、最小の経費で最大の効果が発揮できるよう、事業費の見直しを行います。